

平成30年度 航空宇宙空力シンポジウム

主 催：航空宇宙空力研究会
協 賛：日本航空宇宙学会空気力学部門委員会
日 時：2019年1月25日（金）13：00～17：30，26日（土）9：00～14：50
場 所：山口県 湯田温泉 「西の雅 常盤」
〒753-0056 山口県山口市湯田温泉4丁目6-4
TEL 083-922-0091，FAX 083-924-3080，<http://www.n-tokiwa.co.jp/>
参加登録費：5,000円
連 絡 先：広島大学 大学院工学研究科 機械システム工学専攻 遠藤琢磨
TEL 082-424-7567，E-mail takumaendo@hiroshima-u.ac.jp

プログラム

第1日目（1月25日） 13：00 開会

【セッション1】13：00～15：00 司会：遠藤琢磨，松岡 健

- 1L1 航空機空力設計への活用に向けたUTCartの開発状況
今村太郎（東京大）
- 1L2 現象論モデルに基づく航空機交通流の解析と最適化ーその1
藤井孝蔵（東京理科大）
- 1L3 CFD解析を伴う大規模多数目的最適化に対する進化計算法の選択指針 -システム完全自動化と有翼
フライバックブースタ設計への応用
住元剛志，澤原雅隆，○千葉一永（電気通信大）
- 1L4 動的駆動型剥離泡崩壊制御板を用いた翼型失速抑制～動的駆動パターンの影響～
○李家賢一，倭 誉，浅井祥平，砂田保人（東京大）
- 1L5 回転翼機による火星縦穴地下空洞探査
○大山 聖（JAXA宇宙科学研究所），永井大樹（東北大），金崎雅博（首都大学東京）
- 1L6 火星の縦穴探査を目指したドローンの空力性能調査
永井大樹（東北大）

【セッション2】15：10～17：30 司会：永井大樹，大山 聖

- 1L7 Passive Ventilationによる航空機の突風荷重軽減に関する研究
谷 泰寛（九州大）
- 1L8 エアロバリスティックレンジを用いた複数模型同時射出
岩川 輝（名古屋大）
- 1L9 弾道飛行装置を用いたリング形状および板翼模型自由飛行実験
○大谷清伸，内海宏輝，小川俊広（東北大），小川秀朗（RMIT），大林茂（東北大）
- 1L10 端面燃焼式ハイブリッドロケットの推力制御特性に関する考察
齋藤勇士（東北大），永田晴紀（北海道大）
- 1L11 乱流との干渉による衝撃波の変形／崩壊
長田孝二（名古屋大）
- 1L12 凝集ナノ粒子を用いた超音速流れの可視化と速度計測
河内俊憲（岡山大）
- 1L13 アブレーションセンサーの非定常加熱試験法の開発
酒井武治（鳥取大）

第2日目（1月26日）

【セッション3】9:00~10:20 司会：酒井武治，大谷清伸

- 2L1 非可逆的圧縮性流体モデルによる粉体衝突シミュレーション
鈴木宏二郎（東京大）
- 2L2 高次精度非構造格子法を用いた低圧タービン翼周り流れの直接数値解析
阿部圭晃（東北大）
- 2L3 詳細反応機構を用いた火炎面の時空間操作と捕獲物理モデリング
河合宗司（東北大）
- 2L4 カルマンフィルタDMDとその拡張
野々村拓（東北大）

【セッション4】10:30~12:10 司会：鈴木宏二郎，河合宗司

- 2L5 アーク風洞での電磁力模型の発光分光計測とレーザートムソン散乱計測
葛山 浩（山口大）
- 2L6 寿命法による感圧塗料計測の現状と今後の展望
浅井圭介（東北大）
- 2L7 弾道飛行装置における3次元密度計測
太田匡則（千葉大）
- 2L8 多段面旋回流型ハイブリッドロケットエンジンの性能向上に関する研究
○麻生 茂，雑賀翔平，白濱厚志，谷 泰寛（九州大）
- 2L9 デトネーションエンジンの研究開発と観測ロケットによる飛行実証実験
笠原次郎（名古屋大）

【セッション5】13:10~14:50 司会：葛山 浩，笠原次郎

- 2L10 回転デトネーションロケットエンジンの推進性能における燃焼室内筒の影響に関する実験研究
川崎 央（名古屋大）
- 2L11 Weighted Compact Nonlinear Schemeを用いたデトネーションの数値解析：どうすれば落ちないようにできるか？
坪井伸幸（九州工業大）
- 2L12 気体デトネーションを駆動源とする高速ガス銃の研究
前田慎市（埼玉大）
- 2L13 扇形燃焼器中を反射往復伝播する高速燃焼波に関する実験研究
松岡 健（名古屋大）
- 2L14 レーザー一点火がデフラグレーション・デトネーション遷移に及ぼす影響
遠藤琢磨（広島大）

14:50 閉会